

みなと区民まつり報告

(公社) 東京都ベストコントロール協会 副会長 元木 貢

平成30年10月6日、「第38回みなと区民まつり」が開催された。例年2日間行われているが、今年は台風24号による強風が予想され、前日に1日のみの開催を伝えられた。この祭りは、港区芝公園、増上寺、東京タワー一帯で行われ、東京協会は、例年大勢の集客力が評価され、メイン会場である増上寺大殿正面が指定席となっている。

増上寺エリアに企業・官公庁が51、文化芸術に18、福祉の広場24、芝公園広場には子供の広場、はたらく車コーナーに30、東京タワーエリアにはスポーツコーナーが6、東京プリンスホテルエリアには世界のグルメが29、日本文化体験コーナーには三味線、生花、茶道な

ど3、芝公園エリアには商店会のバザールやNPOなど75、港区役所エリアにはふるさと物産展や植木市など24、合計260ブースに上る大規模な区民まつりとなっている。

今年はまつり直前に捕獲した生きたアオダイショウに加え、ハクビシンやネズミ、モグラの剥製、実体顕微鏡によるヒアリ観察、蚊、ゴキブリ、トコジラミなどの標本、スタッフが採集した世界の昆虫標本が人気を呼んだ。景品目当てにクイズの応募者の行列ができ、用意した景品が飛ぶように掃けた。お手伝いいただいた第2ブロック会員の3社10名の方々に感謝いたします。

